

新江州のサステナビリティ

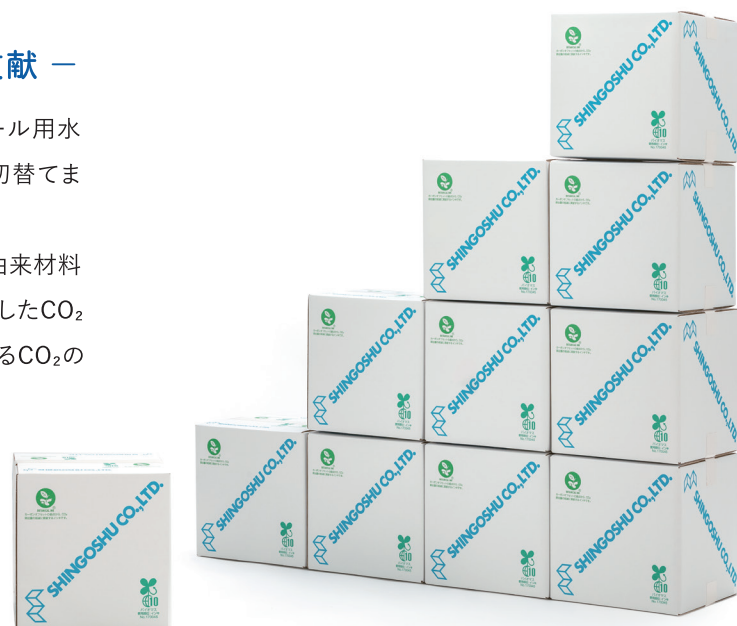
Sustainable

紙や印刷から環境を考える。
地球にやさしく、人にやさしく。

環境にやさしい印刷 – CO₂削減に貢献 –

新江州㈱は、自社工場製造の段ボール印刷を「環境配慮型段ボール水性フレキシオンキ」『ボタニカルインキ』(※サカタインクス社)に切替えています。

インキに含まれる固形分の一部を、従来の石油由来材料から植物由来材料に変えることで、植物が吸収したCO₂と印刷物を焼却した際に発生したCO₂を相殺するというカーボンオフセットの観点から、大気中に排出するCO₂の削減に貢献しています。



ボタニカルインキとは

地球にやさしく、人にやさしく。

「ボタニカルインキ」は、植物由来成分を含有する環境配慮型インキ。樹木や種子などから得られる植物由来成分を、インキ固形分中に**10%以上**を含有しています。

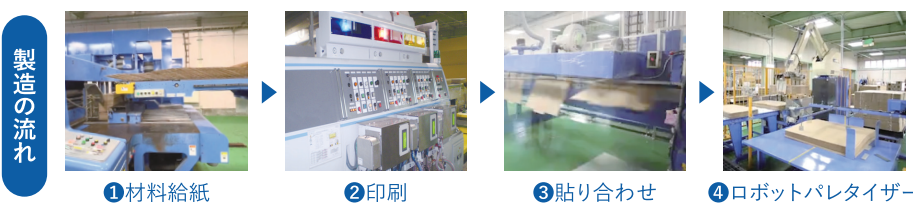
植物由来成分のイメージ



新江州㈱自社工場

段ボール生産高性能マシン
「ファルコン」

最も一般的なA式(みかん箱タイプ)段ボールを製造するマシンです。高速生産が可能であるとともに、セット替え時間の短縮も実現し、『大Lot生産』と『多品種小Lot生産』のどちらにも効果を発揮しています。



①材料給紙

②印刷

③貼り合わせ

④ロボットパレタイザ



会社概要

company information

今までも、
そして、これからも

拠点

— OFFICE —

本 社 — HEAD OFFICE —

〒526-0111
滋賀県長浜市川道町759-3
びわ工業団地内
TEL 0749-72-8100(代)
FAX 0749-72-8101



日野事業所 — HINO —

〒529-1610
滋賀県蒲生郡日野町奥之池692-3
TEL 0748-53-2456(代)
FAX 0748-53-1195

栗東事業所 — RITTOU —

〒520-3031
滋賀県栗東市縄1-17-8栗東シティビル2階
TEL 077-552-3556(代)
FAX 077-552-3557

北陸事業所 — HOKURIKU —

〒919-0404
福井県坂井市春江町西長田第52-11-1
金沢営業所 — KANAZAWA —
〒920-0015
石川県金沢市諸江町上丁479-1
〔北陸事業所/金沢営業所 共通〕
TEL 0776-72-1700(代)
FAX 0776-72-1460

浜松事業所 — HAMAMATSU —

〒438-0211
静岡県磐田市東平松433
TEL 0538-66-6121(代)
FAX 0538-66-1257

鹿児島事業所 — KAGOSHIMA —

〒899-5117
鹿児島県霧島市隼人町見次1300-2
Dragon Port88 2階
TEL 0995-44-7191(代)
FAX 0995-44-7192

お問合わせ・お見積りのご依頼

エコマテリアル事業本部

TEL 0749-72-8200

FAX 0749-72-8201

✉ ecchino01@shingoshu.co.jp



会社HP

特設サイトOPEN! /

新江州グループのすべてが見学できる
バーチャル総合展示場「Vプラザ」



VプラザHP



kome-kami

このパンフレットは、これまで廃棄されるはずのお米を使ったフードロスペーパー「kome-kami」で出来ています。

SHINGOSHU

SHINGOSHU

Replace
脱プラ製品



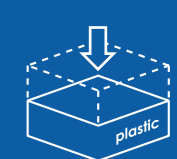
プラスチックを使用した梱包材を紙製の製品に置き換えます。原料の採掘・生産・廃棄など様々な工程でCO₂を排出するプラスチックの使用をゼロにできるため、環境保護に大きく貢献できます。



商品も
環境も守る。

明るい未来を紡ぐ、
新江州の環境商材。

Reduce
減プラ製品



バイオプラスチックの使用やプラスチックを薄膜化することで、プラスチックの使用量自体を削減(減プラ)します。通常商品と同感覚で使える商品が多いため、導入が簡単です。プラスチックとの共存を目指していく、新しい視点の製品です。

Still Going



For a better future



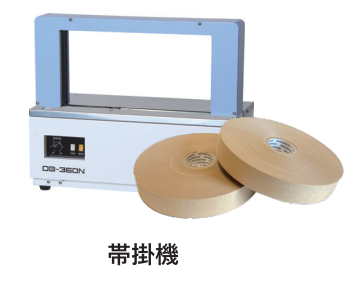
脱プラの実現

Plastic removal



プラスチックから紙へ。素材を変えて、環境への影響は抑えて。

環境の「適正包装」の実現へ向けて挑戦。「脱プラ」を目指す企業様へ。
オリジナル設計でご提案いたします。開発・試作から一貫でお任せください。

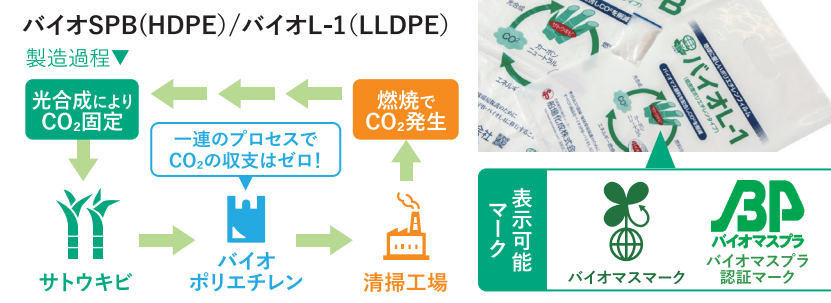


減プラ対応

Plastic reduction



バイオマス製品一覧▼
バイオマスとは生物由来の資源のこと。これらを使用し、基準を満たす環境商品にはバイオマスマークを表示できます。



サトウキビ残渣から作ったバイオマスポリエチレンを25%以上使用。主原料のサトウキビが育成段階でCO2を吸収しているため、石油資源の節約とCO2の削減を実現。



サトウキビ由来のバイオマスポリエチレンを使用。

バイオプチ 通常のプチプチにサトウキビ由来のバイオマスポリエチレンを約10%以上配合することで、CO2排出量を削減。

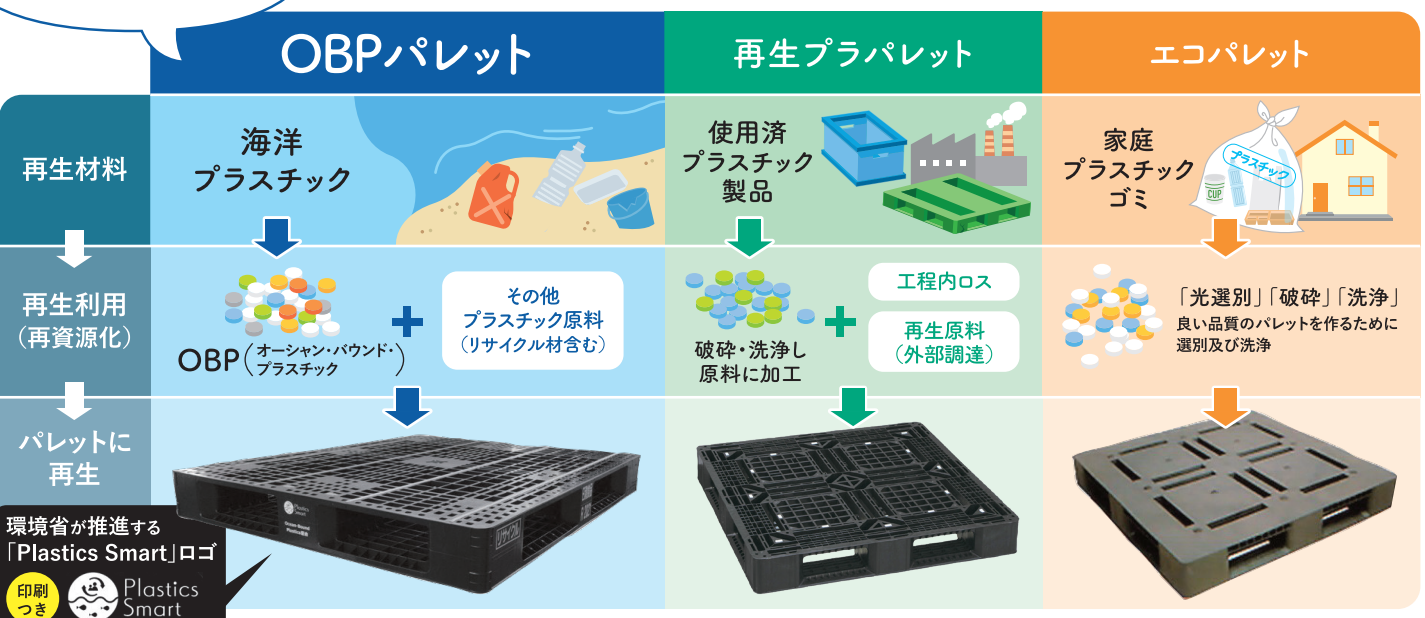


石油使用量を減らし、とうもろこし澱粉を代替素材に使用したバイオマス配合プラスチック。

ハイタッチ/エコホルド (まゆ玉緩衝材) とうもろこし澱粉を主原料とした発泡バラ状緩衝材。

資源の循環

Circulation of resources



資源循環型製品一覧▼

